

第3・4学年 算数科学習指導案

日時 令和元年9月27日(金)
 場所 幌延町立問寒別小学校 第2体育館
 児童 第3学年：1名 第4学年：2名
 指導者 教諭 ○○ ○○

第3学年

1 単元名

10 「かけ算の筆算(1)」(13時間)

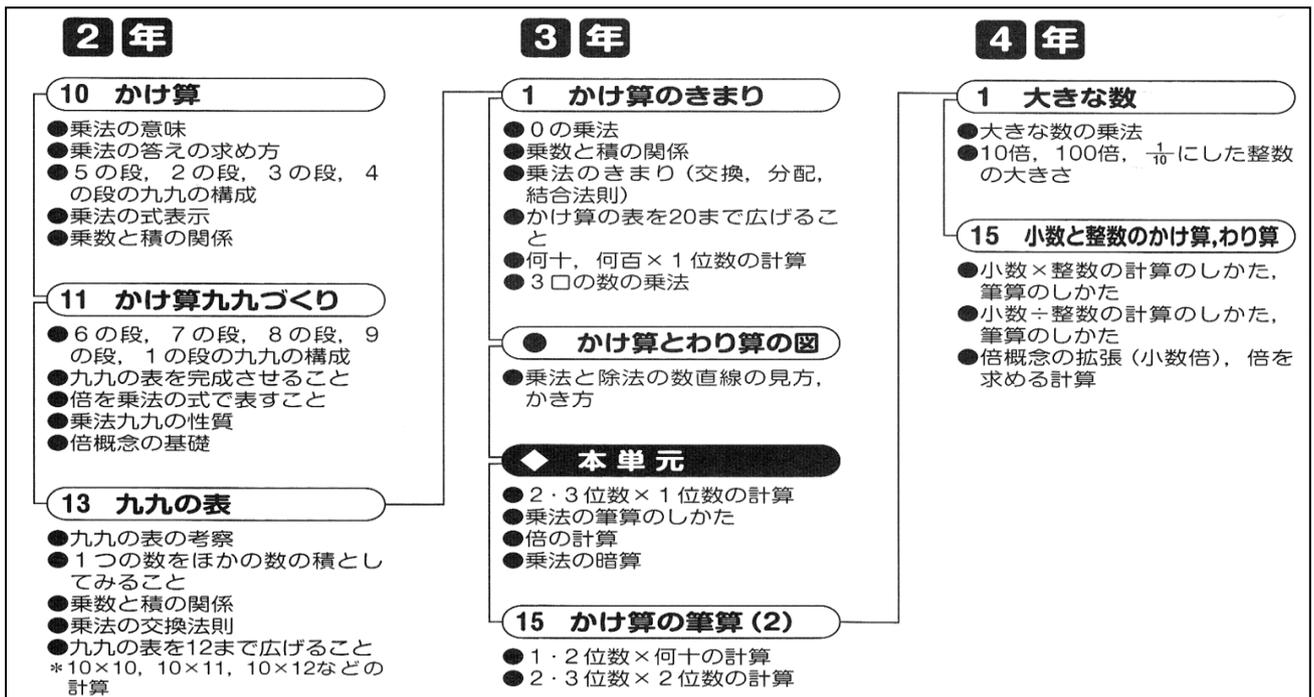
2 単元の目標

- 2・3位数×1位数の乗法計算のしかたを、九九などの基本的な計算をもとに理解し、乗法の筆算のしかたについて知る。
- 2・3位数×1位数の乗法計算が確実にできる。
- 簡単な乗法の暗算ができる。

3 単元の評価規準

関心・意欲・態度	数学的な考え方	技能	知識・理解
・2位数や3位数に1位数をかける乗法計算について、既習の基本的な計算をもとにしてできるというよさに気づいている。	・2位数や3位数に1位数をかける乗法計算のしかたを既習の計算をもとに図や式などを用いて考えている。	・2位数や3位数に1位数をかける乗法の計算が確実にできる。 ・簡単な乗法について、暗算で答えを求めることができる。	・2位数や3位数に1位数をかける乗法の筆算のしかたについて理解している。

4 指導の系統



5 単元について

単元1「かけ算のきまり」では、0の乗法を扱うとともに、乗数が1ずつ増減すると積は被乗数の大ききずつ増減するという乗法の性質や、具体的な式の考察をとおして「交換のきまり」「分配のきまり」「結合のきまり」が成り立つことを指導した。更に、これらの性質を活用して九九表を 20×13 まで広げる活動や、 20×3 や 200×3 などの計算を10や100を単位として乗法九九に帰着して計算することも扱った。

本単元では、 $2 \cdot 3$ 位数に1位数をかける乗法の計算のしかた、および筆算のしかたについて指導する。被乗数が2位数や3位数の計算は、分配法則で数を分けることによって、乗法九九や何十、何百の計算に帰着することができる。桁数が増えた計算も、既習の基本的な計算をもとにして解決できることを理解させることが大切である。なお、本単元では、簡単な場合の暗算についても指導する。筆算や答えの見積もり、生活場面などで積極的に活用するよう動機づけさせたい。

ここでの学習は、単元15「かけ算の筆算(2)」で、乗数が2位数の乗法へと発展していく。九九の範囲を超える計算のしかたについて十分な理解を図り、筆算を習熟させておきたい。

6 児童の実態～省略

7 指導計画・評価計画(13時間扱い)

小単元名	時	ねらい・学習活動	評価
2けた× 1けたの 計算	1 ・ 2	2位数×1位数の乗法計算を理解し、筆算ができる。 ・ 20×3 の計算を振り返り、式の根拠や計算のしかたを説明する。 ・ 23×3 のような、2位数×1位数=2位数で繰り上がりのない乗法計算のしかたを考える。 ・乗法の筆算形式を知る。	【関】2位数に1位数をかける乗法計算について、既習の基本的な計算をもとにしてできるというよさに気づいている。 【考】2位数×1位数=2位数で繰り上がりのない乗法計算のしかたを、既習の計算をもとに図や式などを用いて考えている。 【知】2位数×1位数=2位数で繰り上がりのない乗法計算のしかたや乗法の筆算形式を理解している。
	3	2位数×1位数で十の位に繰り上がる乗法計算を理解し、筆算ができる。 ・ 26×3 のような、2位数×1位数=2位数で十の位へ繰り上がりのある乗法計算のしかたを考え、筆算のしかたをまとめる。	【考】2位数×1位数=2位数で十の位へ繰り上がりのある乗法計算のしかたを考えている。 【知】2位数×1位数=2位数で十の位へ繰り上がりのある乗法計算のしかたを理解している。
	4	2位数×1位数で百の位に繰り上がる乗法計算ができる。 ・ 42×3 のような、2位数×1位数=3位数の乗法計算のしかたを考える。 ・ 65×3 や、 49×7 のような、2位数×1位数=3位数で十の位へ繰り上がりのある乗法計算のしかたを考える。	【考】2位数×1位数=3位数の乗法計算のしかたを考えている。 【知】2位数×1位数=3位数の乗法計算のしかたを理解している。
	5	2位数×1位数で途中の計算に0が出てくる乗法計算ができる。	【考】2位数×1位数=3位数で途中の計算に0が出てくる乗法計算のしかたを考えて

		<ul style="list-style-type: none"> ・ 63×8 や 47×5 のような、2位数 \times 1位数 = 3位数で途中の計算に0が出てくる乗法計算のしかたを考える。 	<p>いる。</p> <p>【知】2位数 \times 1位数 = 3位数で途中の計算に0が出てくる乗法計算のしかたを理解している。</p>
3けた \times 1けたの計算	6	<p>3位数 \times 1位数の乗法計算を理解し、筆算ができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 312×3 のような、3位数 \times 1位数 = 3位数で繰り上がりのない乗法計算のしかたを考え、筆算のしかたをまとめる。 	<p>【関】3位数に1位数をかける乗法計算について、既習の基本的な計算をもとにしてできるというよさに気づいている。</p> <p>【考】3位数 \times 1位数 = 3位数で繰り上がりのない乗法計算のしかたを考えている。</p> <p>【知】3位数 \times 1位数 = 3位数で繰り上がりのない乗法計算のしかたを理解している。</p>
	7 本 時	<p>3位数 \times 1位数で繰り上がりのある乗法計算ができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 253×3 のような、3位数 \times 1位数 = 3位数で繰り上がりのある乗法計算のしかたを考える。 	<p>【考】3位数 \times 1位数 = 3位数で繰り上がりのある乗法計算のしかたを考えている。</p> <p>【知】3位数 \times 1位数 = 3位数で繰り上がりのある乗法計算のしかたを理解している。</p>
	8 9	<p>3位数 \times 1位数で千の位に繰り上がる乗法計算、3位数 \times 1位数 = 4位数で空位がある乗法計算ができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 423×3 のような、3位数 \times 1位数 = 4位数の乗法計算のしかたを考える。 ・ 302×8 のような、3位数 \times 1位数 = 4位数で空位がある乗法計算のしかたを考える。 	<p>【考】3位数 \times 1位数 = 4位数の乗法計算のしかたを考えている。</p> <p>【知】3位数 \times 1位数 = 4位数の乗法計算のしかたを理解している。</p>
倍の計算	10	<p>倍に関わる問題についてテープ図などを用いて数量の関係を捉え、情報や除法を適用して解決し、倍概念の理解を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図をもとに5cmのテープの3倍の長さを求め、更にその2倍の長さを求めたり、求めた長さがもとのテープの何倍になるかを求めたりする。 	<p>【考】倍にかかわる問題場面の数量関係についてテープ図などを用いて考えている。</p> <p>【知】ある数量をもとにして、それを何倍かした大きさを求めるには、乗法を使うことを理解している。</p>
暗算	11	<p>乗法の暗算ができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 23×4 のような、2位数 \times 1位数の暗算のしかたを考える。 	<p>【考】簡単な乗法の暗算のしかたを、乗法の計算のしくみをもとに考えている。</p> <p>【知】2位数 \times 1位数の乗法の暗算ができる。</p>
まとめ	12	<p>基本的な学習内容の理解を確認し、定着を図る。</p>	<p>【考】「かけ算の筆算(1)」の学習のよさや考え方を振り返っている。</p> <p>【技】2位数や3位数に1位数をかける乗法計算が確実にできる。</p> <p>【知】1位数をかける乗法の筆算のしかたを理解している。</p>
	13	テスト	

第4学年

1 単元名

8. 「面積」(15時間)

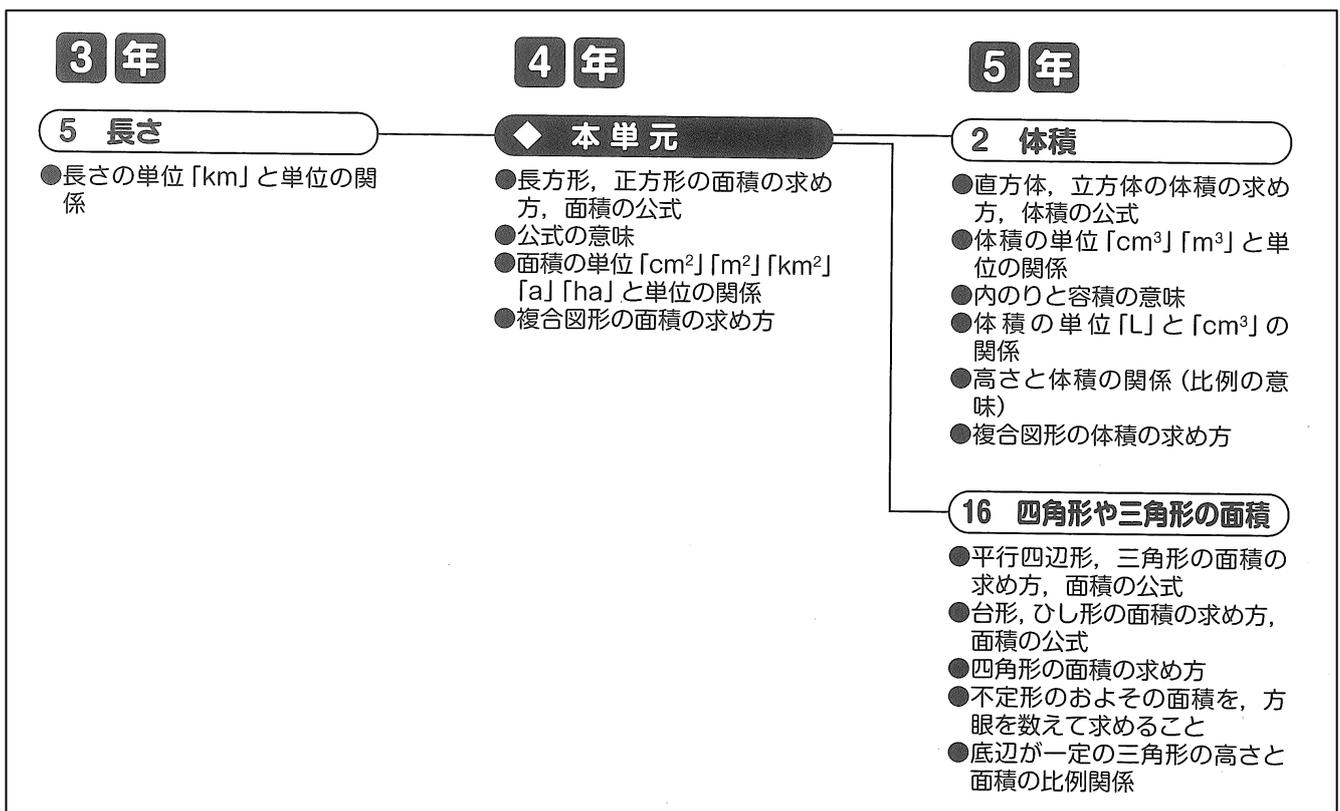
2 単元の目標

- 面積の意味や、単位と測定の意味について理解する。
- 面積の単位「 cm^2 、 m^2 、 km^2 、 a 、 ha 」について知る。
- 長方形、正方形の面積の求め方、面積公式を理解し、公式を用いることができる。

3 単元の評価規準

関心・意欲・態度	数学的な考え方	技能	知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> ・面積の大きさを数値化して表すことによさに気づき、長方形や正方形の面積の公式を導きだそうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・長方形や正方形の面積の求め方を、長さやかさの場合などをもとにして考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・長方形や正方形の面積を公式を用いて求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・面積の単位「cm^2、m^2、km^2、a、ha」と測定の意味、単位の関係について理解している。 ・必要な部分の長さを用いることで、長方形や正方形の面積は計算によって求められることを理解している。また、長方形や正方形の面積の公式について理解している。 ・面積の大きさについての豊かな感覚をもっている。

4 指導の系統



5 単元について

長さ、かさ、重さなどの量については、直接比較、間接比較、任意単位による測定、普遍単位による測定の4つの段階をふまえることを基本として比較・測定の意味と方法を捉えさせてきた。また、広さについては、1学年でレジャーシートなどを直接重ねて大きさを比べたり、陣取り遊びをとおして塗った方眼の数を数えたりするなどして、その意味や比較・測定の基礎となる経験をさせてきた。広さのことを面積ということにもふれたが、この段階では面積について十分な概念形成が図られているとは言えない。

本単元では、長さやかさ、重さの指導段階と重ね合わせながら、長方形や正方形の面積の求め方やその単位について指導する。面積は、計器を用いて測定するのではなく、辺の長さなどを用いて計算によって求めることになる。単位の面積を決めることで、ほかの量と同様に数値化できる良さを味わわせ、面積の単位と測定の意味を理解できるようにすることが大切である。

6 児童の実態～省略

7 指導計画・評価計画（14時間扱い）

小単元名	時	ねらい・学習活動	評価
長方形や正方形の面積	1	面積の意味、面積の比べ方、面積の単位「 cm^2 」を理解する。	【関】面積の大きさを数値化して表すことよさに気づいている。
	2	長方形と正方形の広さを、直接重ねたり、小さな正方形のいくつ分になるかで比べたりすることとおして、面積の比較・測定のしかたや意味について考える。 ・面積の単位「平方センチメートル(cm^2)」を知る。	【考】長方形と正方形の面積の比較や測定について、長さやかさなどの場合をもとにして考えている。 【知】面積の意味、単位とする面積のいくつ分で表すしかた、面積の単位「 cm^2 」を理解している。
	3	長方形の面積を計算で求めるしかたを理解する。 ・長方形の面積を計算で求めるしかたを考える。	【考】長方形の面積を計算で求めるしかたを考えている。 【知】必要な部分の長さを用いることで、長方形や正方形の面積は計算によって求められることを理解している。
	4	長方形、正方形の面積の公式を理解する。 ・正方形の面積を計算で求めるしかたを考える。 ・長方形、正方形の面積を計算で求めるしかたを公式にまとめる。 ・公式の意味を知る。	【関】面積の大きさを数値化して表すことよさに気づき、長方形や正方形の面積の公式を導きだそうとしている。 【考】正方形の面積を計算で求めるしかたを考え、長方形や正方形の面積の公式を導きだしている。 【技】長方形や正方形の面積を公式を用いて求めることができる。 【知】長方形や正方形の面積の公式を理解している。
面積の公式を使って	5 本時	複合図形の面積の求め方を考え説明し、面積の公式についての理解を深める。 ・長方形を組み合わせた図形の面積の求め方を考え、図や式、言葉などを使って説明する。	【関】長方形を組み合わせた図形の面積を工夫して求めようとしている。 【考】長方形を組み合わせた図形の面積の求め方を、図や式、言葉などを使って考えている。
	6	長方形の面積公式を用いて、面積と1辺の長さから、もう1辺の長さを求めることができる。	【考】長方形の面積と1辺の長さから、もう1辺の長さを求めるしかたを、面積公式を用いて考えている。

		<ul style="list-style-type: none"> 面積と横の長さから、長方形の縦の長さを面積の公式を用いて求めるしかたを考える。 	【技】 長方形の面積と1辺の長さから、もう1辺の長さを求めることができる。
長方形や正方形の面積	7	面積の単位「㎡」を理解する。 <ul style="list-style-type: none"> 教室のような広いところの面積は、1辺が1mの正方形の面積を単位にして表すとよいことを知り、面積の単位「平方メートル(㎡)」を知る。 	【知】 面積の単位「㎡」を理解している。
	8	「㎡」と「cm²」の関係を理解する。 面積の公式は、辺の長さの単位をそろえて用いることを理解する。 <ul style="list-style-type: none"> 1㎡と1cm²の関係を調べ、1㎡=10000cm²を知る。 縦がcm単位、横がm単位で表されている長方形の面積の求め方を考える。 	【知】 1㎡=10000 cm ² の関係を理解している。公式を用いるには単位をそろえる必要があることを理解している。
	9	身のまわりの長方形や正方形の面積を求めることができる。 <ul style="list-style-type: none"> 1㎡に入る人数を調べることとおして、1㎡の量感をもつ。 机や教室など長方形や正方形の形をしたものの面積を予想してから求めたり、100cm²や100㎡などに近い面積のものを探したりする。 	【関】 身のまわりにあるものの面積に関心をもち、面積を求めようとしている。 【技】 身のまわりの長方形や正方形の面積を、公式を用いて求めることができる。 【知】 身のまわりにあるものの面積について、見当をつけたり、1㎡がどれくらいの面積なのかを捉えたりするなど、面積の大きさについての豊かな感覚をもっている。
大きな面積の単位	10	面積の単位「km²」と単位の関係を理解する。 <ul style="list-style-type: none"> 面積の単位「平方キロメートル(km²)」を知り、1km²=1000000㎡を知る。 	【知】 面積の単位「km ² 」を理解している。1km ² =1000000㎡の関係を理解している。
	11	面積の単位「a, ha」と単位の関係を理解する。 <ul style="list-style-type: none"> 面積の単位「アール(a)」「ヘクタール(ha)」を知り、1a=100㎡、1ha=10000㎡を知る。 	【知】 面積の単位「a」を知り、1a=100㎡の関係を理解している。面積の単位「ha」を知り、1ha=10000㎡の関係を理解している。
	12	面積の単位とこれまでに学習した単位との関係を考察し、面積の単位の関係について理解を深める。 <ul style="list-style-type: none"> 1㎡、1a、1ha、1km²の正方形の1辺の長さから面積の関係を調べる。 	【考】 1㎡、1a、1ha、1km ² の正方形の1辺の長さをもとに、面積の単位の関係について考えている。 【知】 面積の単位「㎡、a、ha、km ² 」の関係を理解している。
まとめ	13	基本的な学習内容の理解を確認し、定着を図る。 <ul style="list-style-type: none"> 単元のまとめをする。 	【考】 「面積」の学習のよさや考え方を振り返っている。 【技】 長方形や正方形の面積を公式を用いて求めることができる。 【知】 面積の単位と測定の意味、長方形や正方形の面積の公式を理解している。面積の単位の関係を理解している。
	14	テスト	

8 研究とのかかわり

(1) 研究主題

自ら未来を切り拓く子の育成

～学びのサイクルを通じて～

(2) めざす子ども像との関わり

◇研究でめざす子ども像

- ・主体的に課題を見つけ、問題解決に向かう子ども
- ・対話したり、情報を比較したりしながら深く考える子ども
- ・学んだことを振り返り、新たな学びへと向かう子ども

◇本単元で特に身に付けさせたい力

【3年生】

- ・筆算のアルゴリズムなどの既習事項をもとに、拡張された数範囲の問題について考え、確実に筆算できる力。

【4年生】

- ・面積の単位や図形を構成する要素に着目して面積の求め方について考え、活用する力。
- ・長さやの単位間の関係をもとに、面積の単位間の関係を考察する力。

(3) 研究仮説とのかかわり

仮説 1

学びの振り返りを生かすなど単元や課題等の設定を工夫することにより、主体的に課題意識を持ち、解決への見通しを考えることにより、新たな学びへと主体的に問題解決に取り組むことができるだろう。

【3年生】

- ・児童の実態に合わせた単元構成や課題設定の工夫を行う。

単元を通して問題を正誤問題にすることで、問題把握から課題設定までの流れをパターン化し、児童が見通しをもちやすくする。

【4年生】

- ・学習内容のつながりを意識した単元計画の工夫を行う。

前時までに長方形や正方形の面積を求める公式を学習している。そのため、本時の複合図形の面積を求める場合も既習事項を生かせばよいのではないかと児童が見通しをもちやすくなる。

※視点 1：振り返りを生かし、見通しを持って取り組むことができる単元・授業構成

■振り返りを生かすための、振り返りにおける3つのポイント

- ①「本時の課題に対して自分の力でどのくらい達成できたのか」(個人内評価)
- ②どのような方法で課題を解決することができたのか」(方法・手立ての習得)

仮説 2

問題解決場面において、自分の考えを基にして対話したり、情報を比較したりするなど思考の手立てを効果的に設定することにより、自らの考えをより深化させることができるだろう。

【3年生】

- ・自分の考えたことやと架空のクラスメートの考えたことを自分の言葉で説明することで、自分の考えを明確にさせる。
- ・児童の実態に合わせたワークシートを用いることで、思考の過程をわかりやすく表現させる。

【4年生】

- ・自分の考えたことや友達・架空のクラスメートの考えたことを説明させることで、自分の考えをより明確にさせる。
- ・ICT 機器を効果的に利用し、考えたことを視覚的にわかりやすく比較させる。

※視点 1：発達段階や課題に応じた効果的な思考の手立て

- 深化させるための方法
- 教科や課題の特性を生かした教材やワークシート

9 本時の学習

(1) 本時の目標

【第3学年】

- 3 位数 × 1 位数 = 3 位数で繰り上がりのある乗法計算のしかたを考えている。
- 3 位数 × 1 位数 = 3 位数で繰り上がりのある乗法計算のしかたを理解している。

【第4学年】

- 長方形を組み合わせた図形の面積を工夫して求めようとしている。
- 長方形を組み合わせた図形の面積の求め方を、図や式、言葉などを使って考えている。

(2) 本時の評価 ※ …重視する評価観点

【第3学年】

十分満足できる (A)	おおむね満足できる (B)	個人思考が難しい場合の手立て (C)
<p>【考】</p> <p>・筆算の仕組みや繰り上がりに気を付けて、繰り上がりのある乗法計算のしかたを考えている。</p> <p>【知】</p> <p>・筆算の仕組みや繰り上がりがあることを踏まえ、繰り上がりのある乗法計算のしかたを理解している。</p>	<p>【考】</p> <p>・繰り上がりのある乗法計算のしかたを考えている。</p> <p>【知】</p> <p>・繰り上がりのある乗法計算のしかたを理解している。</p>	<p>・前時の 3 位数 × 1 位数 = 3 位数で繰り上がりのない乗法計算のしかたを振り返るよう促す。</p>

【第4学年】

十分満足できる (A)	おおむね満足できる (B)	個人思考が難しい場合の手立て(C)
<p>【関】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長方形を組み合わせた図形の面積を工夫して複数の方法で求めようとしている。 <p>【考】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長方形を組み合わせた図形の面積の求め方を、図や式、言葉などを使って複数の方法で考えている。 	<p>【関】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長方形を組み合わせた図形の面積を工夫して求めようとしている。 <p>【考】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長方形を組み合わせた図形の面積の求め方を、図や式、言葉などを使って考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・既習事項を振り返り、長方形や正方形を見出すことができれば、公式を用いて考えることができることを促す。

(3) 板書計画

【第3学年】

9/27 (金) p.10.

問題

$253 \times 3 = 659$
正しいでしょうか。

架空のクラスメートの考え

㊦一の位からじゅん番に計算する。
※百の位へのくり上がりに気をつける。

予想 正しい・正しくない

㊦ $253 \times 3 = 659$ のひっ算のしかたを考えよう。

児童の考え

【第4学年】

9/27 (金) p.112

問題

この図形の面積は何 cm^2 でしょうか。



児童の考え
架空のクラスメートの考え

※プロジェクターを用いてスクリーンに投影する。

㊦

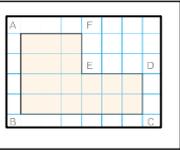
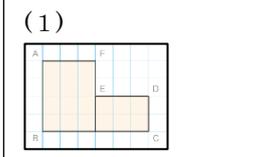
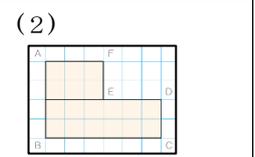
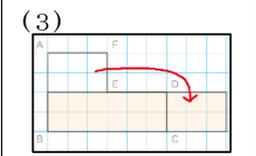
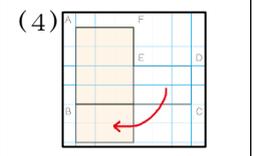
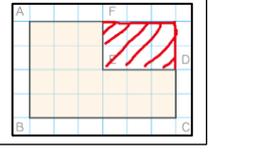
①長方形に分けて、たす方法
②長方形を作って、ひく方法がある。

・長方形でも正方形でもない

㊦この図形の面積の求め方を考えよう。

- ・長方形が作れそう
- ・分ける ・つけたす …

(4) 本時の展開

第3学年		第4学年				
段階	○主な学習活動 ・予想される児童の反応	教師の働きかけ □評価 ■仮説・視点	わたり	○主な学習活動 ・予想される児童の反応	教師の働きかけ □評価 ■仮説・視点	段階
定着	○前時までの復習をする。 ・かけ算九九 ・かけ算の筆算 (前時の復習を中心に)		間接⑩ 直接⑩	○問題を把握する。 問題 この図形の面積は何 cm^2 でしょうか。  ・長方形でも正方形でもない形だ ○課題を把握する。 課題 この図形の面積の求め方を考えよう。 ○見通しをもつ。 ・長方形や正方形の面積の公式は使えないかな？ ・形を変えたらわかるかも…		導入
導入	○問題を把握する。 問題 $253 \times 3 = 659$ 正しいでしょうか。 ○予想をする。 ・正しい ・正しくない ○課題を把握する。 課題 253×3 のひっ算のしかたを考えよう。 ○見通しをもつ。 ・今までと同じやり方でできるかな ・見通しがもてない場合は前時の学習を振り返るよう促す	■仮説1・視点1	直接⑧ 間接⑧	○自力タイム ①個人で考える ②2人で交流する ③答えを確認する ④考えたことをノートにまとめる ⑤架空のクラスメートの考え方を見て考える ⑥一人で学習 ～予想される答え～ (1)  式 $3 \times 4 + 2 \times 3 = 18$ 答え 18 cm^2 (2)  式 $2 \times 3 + 2 \times 6 = 18$ 答え 18 cm^2 (3)  式 $2 \times 9 = 18$ 答え 18 cm^2 (4)  式 $9 \times 2 = 18$ 答え 18 cm^2 (5) 式 $4 \times 6 - 2 \times 3 = 18$ 答え 18 cm^2 	□評価(関)(考)	展開

展開	<input type="checkbox"/> 自カタイム <input type="checkbox"/> ①ノートに書く <input type="checkbox"/> ②黒板に書く <input type="checkbox"/> ③説明の練習 <input type="checkbox"/> ④架空のクラスメートの考えを確認する <input type="checkbox"/> ⑤一人で学習 ~予想される答え~	<input type="checkbox"/> 評価(考)	同時 間接 ④	<input type="checkbox"/> 自分の考えたことや、友達・架空のクラスメートの考えを全体で交流する。 ■仮説2・視点1 <input type="checkbox"/> まとめる	・キーとなる発言やつぶやきを板書する。 「長方形」「分ける」「たす」「つけたす・作る」「ひく」 ・架空のクラスメート(1)(2)(5)の考えを中心に取り上げる。 ・途中式の書き方にも触れる。	まとめ																	
	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td></td><td>2</td><td>5</td><td>3</td></tr> <tr><td>×</td><td></td><td></td><td>3</td></tr> <tr><td></td><td>7</td><td>5</td><td>9</td></tr> </table> <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; margin-left: 10px;"> <input type="checkbox"/> $3 \times 3 = 9$ <input type="checkbox"/> $3 \times 5 = 15$ <input type="checkbox"/> $3 \times 2 = 6$ $1 + 6 = 7$ </div>		2				5	3	×			3		7	5	9	<table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td>253</td></tr> <tr><td>× 3</td></tr> <tr><td>9</td></tr> <tr><td>150</td></tr> <tr><td>600</td></tr> <tr><td>759</td></tr> </table>	253	× 3	9	150	600	759
	2	5	3																				
×			3																				
	7	5	9																				
253																							
× 3																							
9																							
150																							
600																							
759																							
〇自分の考えを説明する。 ■仮説2・視点1 〇架空のクラスメートの考えを確認しながら、考えを深める。 <input type="checkbox"/> まとめる。	・キーとなる発言やつぶやきを板書する。 「百の位に繰り上がる」「百の位でたす」 <input type="checkbox"/> 評価(知)	直接 ⑩	間接 ⑩	<input type="checkbox"/> 本時の学習を振り返る。 <input type="checkbox"/> 自分以外の考え方を使って、本時の問題をもう一度解く。	定着																		
まとめ・定着	<input type="checkbox"/> 予想の正誤を確認する。 <input type="checkbox"/> 本時の学習を振り返る。 <input type="checkbox"/> 練習問題を解く。	<input type="checkbox"/> 時間があれば扱う。																					